

# 平成29年第1回明和町議会定例会一般質問事項

平成29年3月8日（水）

## 1 7番 齋藤一夫議員

- 1 骨髄バンク登録について
  - (1) 本町の骨髄バンク登録者数は。
  - (2) 骨髄バンク登録への啓発活動は。
  - (3) 職員がドナー対象となった場合の対応は。
- 2 運転免許返納について
  - (1) 運転免許の返納状況は。
  - (2) 返納者への対応は。(タクシーチケットの配付状況と利用率)
  - (3) 返納者増加への対策は。

## 2 9番 早川元久議員

- 1 子育て支援について
  - (1) 子育て支援について
    - ① 生活困窮者自立支援法にもとづく「子どもの学習支援」の本町での実施状況は。
    - ② 今後の町の方針は。
    - ③ 就学援助の入学準備金を太田市では2倍にし、入学前の2月から3月に支給しているが、本町でもできないか。
    - ④ 学校給食費の無料化ができないか。
    - ⑤ 高校卒業までの医療費無料化ができないか。
    - ⑥ 学童保育の保育料の減額、無料化を検討できないか。
  - 2 公園の管理について
    - (2) 公園の管理について
      - ① ビジタートイレ認証を受ける考えは。
      - ② 四季を通して草花を植える考えは。
      - ③ 遊具の点検は定期的に行っているのか。
      - ④ 各行政区にあるミニ公園の子ども遊具の点検整備を町でできないか。
  - 3 ごみステーションについて
    - (3) ごみステーションについて
      - ① 今後のカラス被害対策は。

## 3 5番 関根慎市議員

- 1 防災・減災対策について
  - (1) 下水道の耐震対策について
    - ① 下水道事業の現状は。
    - ② 下水道管・マンホール等の耐震対策は。
  - (2) 非常用資機材としての携帯型発電機・携帯電話充電用マグネシウム電池の配備計画は。
  - (3) マンホールトイレの導入計画は。
  - (4) 国土強靱化地域計画を策定する予定は。
- 2 救急・救命について
  - (1) AEDの活用について
    - ① 町内におけるAEDの設置状況は。
    - ② AED設置箇所のマップの作製は。
    - ③ 催し物会場等へのAEDの貸出しの検討は。
    - ④ 屋外対応の収納ボックスの検討は。
    - ⑤ 24時間営業のコンビニ等への設置は。
    - ⑥ バイスタンダーフォローアップする考えは。

#### 4 3番 奥澤貞雄議員

- 1 学校給食費について
  - (1) 学校給食の補助について
    - ① 現在の学校給食費の補助額は。
    - ② 段階的に補助金を増やせないか。(半額程度)
- 2 町の将来像について
  - (1) シティプロモーションについて
    - ① 今後、明和町総合戦略に沿ってどのようなシティプロモーションを進めているのか。
  - (2) コンパクトシティについて
    - ① 川俣駅東口を中心にしたコンパクトシティ構想は計画されているのか。
    - ② 町長の目指すコンパクトシティの完成像は。
- 3 教育に関するイベントについて
  - (1) 子ども議会、キッズ英語スピーチコンテスト、教育の日等について
    - ① 縮小したり取りやめた理由は。
    - ② 今後、新たなイベントの考えは。
- 4 キャリア教育について
  - (1) 小学校のキャリア教育について
    - ① どのような指導を行ったのか。
    - ② 目標達成度はどのような状況か。
    - ③ 今後の方針は。

#### 5 4番 岡安敏雄議員

- 1 農政の現状と今後について
  - (1) 減反政策の18年終了と経営所得安定対策(米の直接支払い交付金10a@7500円)17年終了に伴う国・町の対応は。
  - (2) 自給率向上の目的に水田活用の直接支払い交付金制度があるが、この制度の今後は。また、この対象品目麦・大豆・加工用米・飼料用米・飼料用稲など対象面積、対象件数、交付額はどうなっているのか。
  - (3) 上記制度の下、町としての重点施策・適合作物は何と考えているのか。そのための指導・機材などの備えは。
- 2 教育関係について
  - (1) アクティブラーニングという学習・指導方法の導入による小学校、中学校での授業内容の変化や教員の対応は変わるのか。
  - (2) 現在社会問題として貧困の拡大により子育て支援の在り方、学業機会の平等化など社会的課題と言われている。奨学金の給付など挙げられているが、町としての検討は。
- 3 ふるさと納税について
  - (1) 明和町では本年度635件(2/3現在)940万円と報道された。三重県明和町との連携による返礼品が好評とのことだが、国では高額な返礼品競争は好ましくないと見直しや自粛を求めるようだが、町はどのように受け止めているのか。
- 4 業務継続計画について
  - (1) 群馬県は全国で低いほうから15番目で9市町のみと報道された。防災無線や避難者計画など対応していると思うが、業務継続計画は非常時の重要な自治体行政の遂行責務と考えるが、町の対応は。
- 5 町道60号線について
  - (1) 町ではこの5年間川俣駅と周辺の整備事業に取り組んできたため、町道60号線の改良・整備が立ち遅れ状態となっている。今後の計画や考えは。

6 1番 堀口正敏議員

- 1 地震対策について
  - (1) 町地域防災計画について
    - ① 最大震度予想は。
    - ② 震度予想を6強にしなかった理由は。
    - ③ 震度6強にも対応できるか。
    - ④ 町民への啓発は。
  - (2) 予防対策について
    - ① 住宅耐震化の推進は。
- 2 盛土の規制について
  - (1) 盛土の高さ制限について
    - ① 宅地盛土の高さを制限できないか。
    - ② 盛土等の規制に関する条例制定は。
- 3 農業政策について
  - (1) ほ場整備と農地集積について
    - ① 現状と課題は。
    - ② 今後の取り組みは。